

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成27年8月28日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：松浦長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただ今から原子力規制庁の定例会見を始めたいと思います。

まず初めに、皆様にあらかじめお配りしております広報日程につきまして、松浦総務課長の方から御説明いたします。

○松浦総務課長 私からは広報日程について補足説明がございます。2. (1)でございます。審査会合でございますが、議題と致しましては、東京電力柏崎刈羽6・7号機につきまして、敷地内の地震波の増幅特性について議論を行う予定でございます。また、2. (2)の8月31日の審査会合でございますけれども、こちらは日本原燃再処理施設につきまして、シビアアクシデント対策に対するコメント回答を議論する予定でございます。

私からの補足説明は以上でございます。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けしたいと思います。いつものとおり所属と名前をおっしゃってから、質問の方をお願い致します。それでは質問のある方は、手を挙げてください。

それでは、オイカワさん。

○記者 日経新聞のオイカワと申します。

今日九州電力が、川内原発の検査の工程について説明に来られていると思いますが、どういう内容を申請されたのか把握されておりましたら教えてください。

○松浦総務課長 まず8月29日にですね、発電機の出力上昇を行いますと。これは今95%になってございますけれども、100%の出力上昇を行いますということでお話を伺っております。また、検査についてでございますが、申請がございまして、9月10日ですね、使用前検査、最後の工程になりますけれども、5号検査と施設定期検査の総合負荷性能検査をそれぞれ実施してもらいたいということの申請を受け付けました。九州電力から聞いていることは以上でございます。

○記者 この9月10日の方は、そこで問題がなければすぐに即日営業運転というか通常運転に復帰できることになるのでしょうか。

○松浦総務課長 最終的には我々の方から合格証、終了証をお渡しして営業運転されると

ということですがけれども、どの程度期間がかかるのかということはもちろん検査してみないと分かりませんので、まず即日なのか次の日なのか、またそれ以上かかるのか今申し上げることはできません。

○司会 他にはいかがでしょうか。

では、シゲタさん。

○記者 NHKシゲタです。

今の質問に関連してなんですけれども、2号機については何か説明はありましたでしょうか。

○松浦総務課長 2号機については、今、使用前検査を行っておりますけれども、2号機につきましては、1, 2号機共有設備につきまして一部の使用承認申請を受け付けたということ聞いております。これは、2号機の正に設備の一部を1号機使うこととなりますので、その使用の承認申請を受け付けたと伺っております。

○記者 もう一個だけすみません。特に燃料装荷をめぐる話はなかったでしょうか。

○松浦総務課長 聞いておりません。

○司会 他にないようでしたら、これで終わりにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。それでは、これで終わりたいと思います。お疲れさまでございました。

—了—